

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル) 取扱事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
公告の方法	当社のホームページに記載いたします。 http://www.aubex.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞に公告いたします。)

・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

当社ホームページのご案内

<http://www.aubex.co.jp/>

製品情報や決算短信等の各種資料をご覧いただけます。

AuBEX

オーベクス株式会社

〒130-0026 東京都墨田区両国4-31-11



第131期 報告書

2015年4月1日▶2016年3月31日

CONTENTS

株主の皆様へ	1
当期の業績について	2
対処すべき課題・次期の見通し	3
財産および損益の状況の推移・地域別売上高	4
セグメント別の概況	5
トピックス	6
連結貸借対照表	7
連結損益計算書・連結キャッシュ・フロー計算書	8
会社情報	9
株式情報	10

オーベクス株式会社

証券コード：3583

AuBEX



代表取締役社長
栗原 則義

株主の皆様におかれましては、平素より温かいご支援と格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは、平成25年度から3ヶ年の第5次中期経営計画を実行し、最終年度の平成27年度は、連結売上高50億円を達成し、利益面についても計画値を上回ることが出来ました。平成28年度からの第6次中期経営計画『オーベクスビジョン2018』（平成28年4月～平成31年3月）では、「チャレンジ&イノベーション」のスローガンを掲げ、新しい価値の創造と更なるグローバル展開を図ってまいります。平成28年12月竣工予定である千葉ニューテックセンター（千葉県印西市）の建設を含めた当社グループの設備投資を積極的に推進してまいります。営業、生産、開発の強化を推し進め、新市場、新分野へのアプローチを行うことで、更なる成長に向けて全社一丸となって取り組んでまいります。引き続き、計画の達成を目指すとともにガバナンス体制の強化を進め、株主の皆様のご期待に応えてまいりたい所存でございます。

今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成28年6月

経営理念

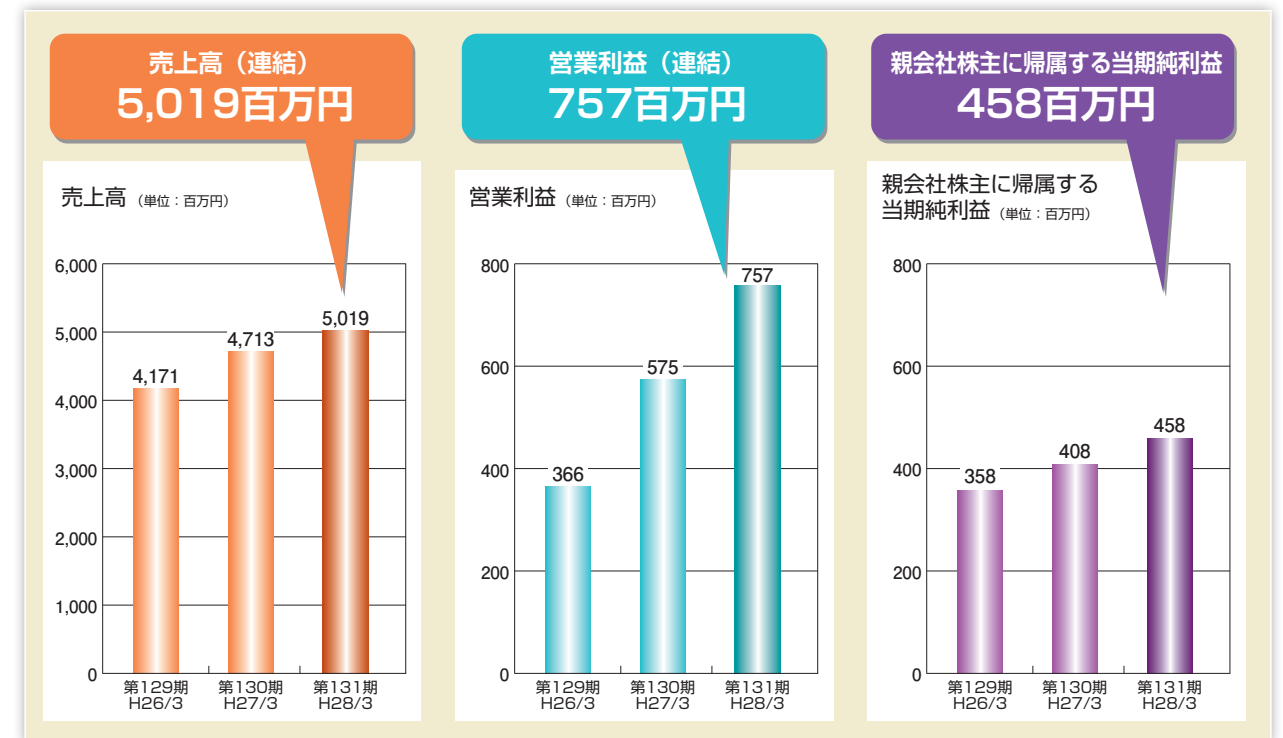
『真心をこめて、暮らしに欠かせない文化と科学を提案することにより、豊かな社会づくりに貢献できる企業をめざします。』

経営指針

私たちは、『誠意』、『責任』、『正義』、『勇気』、『健康』を基軸とし、モノづくりを通して「人に想いを伝える、人の想いに応える」企業として社会に貢献していきます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の財政および金融政策により企業業績や雇用環境の改善が進み、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外においては、中国をはじめとする新興国経済の減速懸念や原油価格の下落の影響などにより、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループは、暮らしに欠かせない文化と科学を提案するため、積極的な営業活動を展開するとともに、技術と品質の向上、さらに新製品の開発に取り組んでまいりました。その結果、当連結会計年度の売上高は5,019百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は757百万円（前年同期比31.8%増）、経常利益は703百万円（前年同期比24.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は458百万円（前年同期比12.3%増）となりました。



対処すべき課題

今後の経済環境につきましては、国内においては、少子高齢化、消費マインドの低迷、さらに雇用環境の変化による人員不足等の問題があり、一方、海外においては、中国をはじめとする新興国の経済の下振れリスクや中東地域の政情不安定等の問題があり、今後も不透明な状況が続くものと思われま

す。テクノ製品事業では、平成28年12月に竣工予定である千葉ニューテックセンターを千葉県印西市に新設します。これにより、短納期の受注に備えた増産体制を整備し、さらにコスメティック分野での新製品開発に注力し、グローバル市場におけるシェア拡大を目指してまいります。

また、メディカル製品事業では、厳格な品質管理による生産体制の整備を行うことで不具合品の再発防止を図り、取引先との協働による拡販と市場ニーズに対応した付加価値の高い製品の企画開発を推進し、収益の改善を進めてまいります。

当社グループは、平成28年度を初年度とする第6次中期経営計画（平成28年4月～平成30年3月）を策定し取り組んでおります。この中期経営計画の概要は以下のとおりであります。

- ・基本方針 新しい価値の創造と更なるグローバル展開
- ・スローガン チャレンジ&イノベーション
- ・基本戦略 営業力の強化 開発力の強化 品質管理体制の強化
積極的な設備投資による生産キャパシティの拡大 人財育成

新しい価値の創造と更なるグローバル展開を進めるために、グループ一丸となって計画達成に向け取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次期の見通し

次期の見通しにつきましては、国内経済については熊本震災や来年の消費税増税による企業収益への影響が懸念され、海外においては、為替や株価の動向など、不透明な状況が続いていくと考えます。このような状況下において、当社グループは、グローバル市場の需要拡大に向けて付加価値の高い製品の開発、生産の強化に努め、積極的に販売活動を行ない、企業価値の向上に努めてまいります。

次期の連結業績につきましては、売上高5,255百万円（前期比4.7%増）、営業利益676百万円（前期比10.8%減）、経常利益650百万円（前期比7.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益440百万円（前期比4.0%減）を予想しております。

次期の配当につきましては、1株当たり3円の期末配当を予定しております。

売上高（連結）
5,255百万円（前期比4.7%増）

営業利益（連結）
676百万円（前期比10.8%減）

経常利益（連結）
650百万円（前期比7.6%減）

親会社株主に帰属する当期純利益
440百万円（前期比4.0%減）

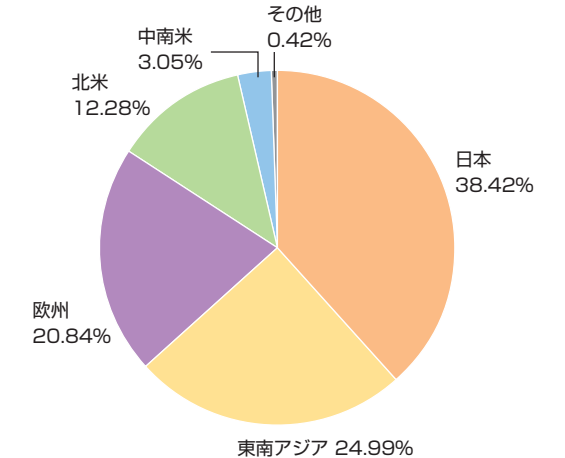
財産および損益の状況の推移

区 分	第129期 (H26/3)	第130期 (H27/3)	第131期 (H28/3)
売 上 高 (百万円)	4,171	4,713	5,019
経 常 利 益 (百万円)	364	566	703
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	358	408	458
1株当たり当期純利益 (円)	25.99	29.62	33.27
総 資 産 (百万円)	5,877	6,497	7,863
純 資 産 (百万円)	3,256	3,706	4,092
1株当たり純資産額 (円)	235.61	268.23	296.31

- (注) 1.「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号平成25年9月13日）等を適用し、当連結会計年度より、「当期純利益」を「親会社株主に帰属する当期純利益」としております。
2. 1株当たり当期純利益は、自己株式を控除した期中平均発行済株式数により算出してあります。

地域別売上高

地 域	売 上 高 (百万円)
日 本	1,929
東 南 アジア	1,254
欧 州	1,046
北 米	616
中 南 米	153
そ の 他	21
合 計	5,019



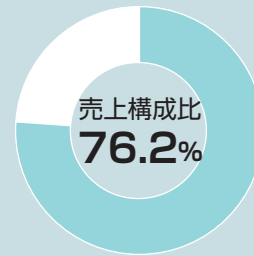
セグメント別の概況

テクノ製品事業 サインペン先、マーキングペン先、コスメティック用ペン先

テクノ製品事業は、前連結会計年度に引き続き輸出売上が堅調に推移しました結果、売上高は3,825百万円（前年同期比8.3%増）、セグメント利益（営業利益）は1,000百万円（前年同期比23.2%増）となりました。

売上高
3,825百万円（前年同期比8.3%増）

セグメント利益（営業利益）
1,000百万円（前年同期比23.2%増）

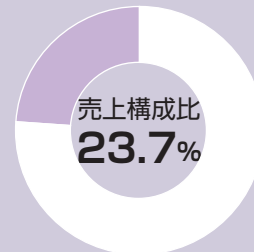


メディカル製品事業 ガイドワイヤー、インフューザー

メディカル製品事業は、競合他社との厳しい市場競争の状況の中、積極的な営業活動を展開しました結果、売上高は1,190百万円（前年同期比1.0%増）、セグメント利益（営業利益）は59百万円（前年同期比7.1%増）となりました。

売上高
1,190百万円（前年同期比1.0%増）

セグメント利益（営業利益）
59百万円（前年同期比7.1%増）



トピックス

テクノ製品事業

コスメティック市場のシェア拡大に向けて

2014年に中国コスメティック市場へ本格的に参入して以来、グループ会社の天津奥貝庫斯技研有限公司と共に積極的な営業活動を展開しております。特に、シェア拡大に向けては、新製品の投入や技術的なサポートに尽力してまいりました。その結果、当社の知名度向上と製品への高評価を獲得し、順調に売り上げを伸ばしております。

コスメティック製品は、国や地域によって要求が異なり、常に、新しい製品、デザインが求められます。「よりいいものを作りたい」「他社にないものを作りたい」という強い気持ちを原動力に、更なる技術力の向上を推し進め、事業の拡大を目指してまいります。



メディカル製品事業

市民公開講座開催協力における社会貢献

近年、健康増進に関心が高まっている中、当社のグループ会社である株式会社エーエムアイ研究所の鹿児島事業所がある鹿児島県始良市の地域住民の方々を対象に「痛みからの解放～ペインクリニック～」をテーマとした市民公開講座に共催企業として初めて参画いたしました。約380人の市民の方々にお越しいただき、立ち見が出るほどの盛況ぶりで会場内は熱気であふれ、皆様の健康への関心の高さがうかがえました。

今後もこのような社会貢献を通じて、医療関係者の皆様との信頼関係の構築、企業としての知名度や価値の向上を図ってまいります。



財務情報

連結貸借対照表 (単位：千円)

科目	当期末 平成28年3月31日現在	前期末 平成27年3月31日現在
資産の部		
流動資産	5,068,296	4,190,182
現金及び預金	2,052,479	1,373,530
受取手形及び売掛金	1,137,270	1,175,178
商品及び製品	271,593	197,748
仕掛品	1,077,104	949,906
原材料及び貯蔵品	262,539	229,441
繰延税金資産	105,835	90,768
その他	165,473	177,735
貸倒引当金	△3,999	△4,126
固定資産	2,795,153	2,307,022
有形固定資産	2,559,195	1,948,648
建物及び構築物	590,782	624,353
機械装置及び運搬具	381,976	380,440
土地	1,396,237	722,523
リース資産	68,774	38,236
建設仮勘定	93,362	143,285
その他	28,060	39,809
無形固定資産	23,257	21,727
特許権	5,520	5,915
リース資産	5,955	4,064
その他	11,781	11,748
投資その他の資産	212,701	336,646
投資有価証券	142,001	233,370
出資金	210	210
繰延税金資産	2,754	—
その他	79,018	114,349
貸倒引当金	△11,283	△11,283
資産合計	7,863,450	6,497,204

科目	当期末 平成28年3月31日現在	前期末 平成27年3月31日現在
負債の部		
流動負債	1,363,831	1,117,922
支払手形及び買掛金	479,692	538,458
1年内返済予定の長期借入金	214,792	212,772
リース債務	18,213	10,754
未払法人税等	213,009	33,698
賞与引当金	134,637	129,870
製品自主回収関連損失引当金	44,769	—
その他	258,717	192,368
固定負債	2,406,715	1,672,771
長期借入金	1,926,488	1,242,970
リース債務	55,409	31,512
繰延税金負債	4,067	26,117
再評価に係る繰延税金負債	31,616	33,392
退職給付に係る負債	339,764	318,562
株式給付引当金	26,419	19,471
厚生年金基金解散損失引当金	22,205	—
その他	745	745
負債合計	3,770,547	2,790,694
純資産の部		
株主資本	4,042,762	3,631,073
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	496,043	496,043
利益剰余金	1,802,680	1,389,714
自己株式	△195,796	△194,518
その他の包括利益累計額	37,269	63,961
その他有価証券評価差額金	73,641	68,073
土地再評価差額金	△77,128	△78,904
為替換算調整勘定	40,756	74,792
非支配株主持分	12,871	11,476
純資産合計	4,092,902	3,706,510
負債・純資産合計	7,863,450	6,497,204

財務情報

連結損益計算書 (単位：千円)

科目	当期 自平成27年4月1日 至平成28年3月31日	前期 自平成26年4月1日 至平成27年3月31日
売上高	5,019,797	4,713,459
売上原価	3,201,244	3,084,557
売上総利益	1,818,553	1,628,901
販売費及び一般管理費	1,060,638	1,053,759
営業利益	757,914	575,142
営業外収益	20,104	26,600
営業外費用	74,371	35,506
経常利益	703,646	566,236
特別利益	1,177	—
特別損失	66,985	33,570
税金等調整前当期純利益	637,838	532,666
法人税等	178,229	121,779
当期純利益	459,608	410,886
非支配株主に帰属する当期純利益	1,394	2,714
親会社株主に帰属する当期純利益	458,213	408,171

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

科目	当期 自平成27年4月1日 至平成28年3月31日	前期 自平成26年4月1日 至平成27年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	650,862	594,975
投資活動によるキャッシュ・フロー	△605,242	△265,672
財務活動によるキャッシュ・フロー	624,148	△169,348
現金及び現金同等物の増減額	654,936	168,025
現金及び現金同等物の期末残高	1,964,457	1,309,520

会社情報

会社概要 (平成28年3月31日現在)

商号 オーベクス株式会社
 英文表示 AuBEX CORPORATION

創立年月日 1892年(明治25年)12月12日

設立年月日 1893年(明治26年)12月29日

資本金 19億3,983万円

従業員数 119名(単体) 350名(連結)

主な事業内容 テクノ製品
 サインペン先、コスメティック用
 ペン先の製造販売
 メディカル製品
 医療機器の製造販売
 その他
 不動産賃貸

本店 東京都墨田区両国4-31-11
 ヒューリック両国ビル9階
 TEL 03-6701-3200 (代表)

テクノ事業部 東京都墨田区両国4-31-11
 ヒューリック両国ビル9階
 TEL 03-6701-3017

メディカル事業部 東京都墨田区両国4-31-11
 ヒューリック両国ビル9階
 TEL 03-6701-3035

千葉事業所 千葉県白井市河原子265
 TEL 047-497-0311

千葉物流センター 千葉県白井市河原子354-1
 TEL 047-498-0233

役員 (平成28年6月24日現在)

代表取締役社長 栗原 則 義

取締役 木内 忠 興

取締役 野北 明 臣

取締役 村上 弘 成

取締役 作田 隆 太郎

社外取締役 長谷川 洋 一

社外取締役 石橋 健 藏

常勤監査役 永田 稔

社外監査役 堀内 稔

社外監査役 三瓶 卓 也

連結子会社 (平成28年3月31日現在)

朝日商事株式会社
 設立：1987年4月1日 資本金：5,000万円
 事業内容：サインペン先の研磨加工等
 本店および工場：千葉県白井市

株式会社イーエムアイ研究所
 設立：2001年4月11日 資本金：9,745万円
 事業内容：医療機器の製造
 本店：東京都墨田区 工場：鹿児島県始良市

天津奥貝庫斯技研有限公司
 設立：2005年10月26日 資本金：300万USドル
 事業内容：サインペン先の製造、研磨加工等
 本店および工場：中国天津市

株式情報

株式の概況 (平成28年3月31日現在)

発行可能株式総数 40,000,000株

発行済株式総数 15,463,116株

単元株式数 1,000株

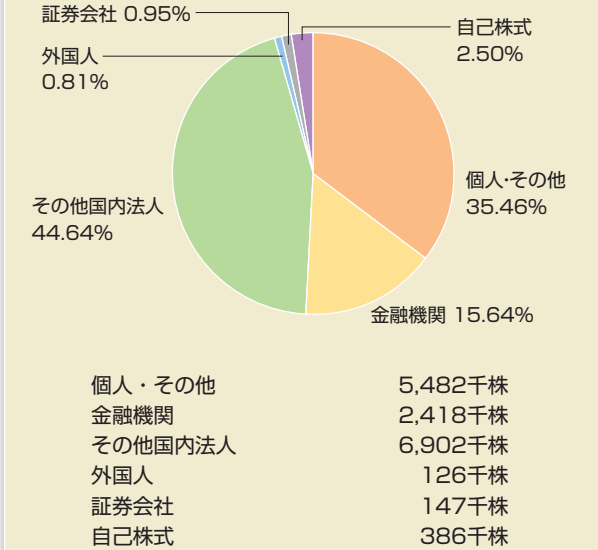
株主数 1,488名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
昭和化学工業株式会社	2,357,179	15.63
若築建設株式会社	2,116,046	14.03
株式会社麻生	1,647,000	10.92
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)	1,307,000	8.66
株式会社みずほ銀行	677,160	4.49
オーベクス取引先持株会	651,000	4.31
石橋産業株式会社	403,633	2.67
三井住友信託銀行株式会社	333,000	2.20
オーベクス従業員持株会	238,669	1.58
井上幸雄	204,000	1.35

(注) 1. 当社は、自己株式386,824株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。
 2. 資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)は、株式給付信託(J-ESOP)における当社株式の再信託先であります。

所有者別株式分布 (平成28年3月31日現在)



株価の推移

